

裁判官会議（第8回）議事録

平成27年3月11日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、金築、千葉、岡部、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

1 裁判官に対する期末手当及び勤勉手当の支給に関する規則等の一部を改正する規則及び関連する議決について

堀田人事局長から、別紙第1に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。

従前から、裁判官の地域手当に関する規則において最高裁判所が定めるとされている事項について、所要の通達をもって定めることとされていることを確認するとともに、本改正規則及び同規則による改正後の裁判官の地域手当に関する規則中、最高裁判所が定めるとされている事項について、所要の通達をもって定めることを決定した。

2 裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第129号）附則第3条第2項の「最高裁判所の定めるところ」についての議決について

堀田人事局長から、標記の議決について説明があり、裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第129号）附則第3条第2項に規定する最高裁判所が定めを置く権限を最高裁判所長官に委任することを決定した。

3 裁判員等経験者に対する記者会見について

今崎刑事局長から、標記の記者会見について説明があり、別紙第2のとおり了承した。

4 少年審判規則の一部を改正する規則について

村田家庭局長から、別紙第3に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。

5 少年調査記録規程の一部を改正する規程について

村田家庭局長から、別紙第4に基づき、標記の規程について説明があり、原案どおり決定した。

6 人事について

(1) 堀田人事局長から、別紙第5に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の転補等、2の法科大学院への裁判官の派遣、3の判事補の弁護士職務経験、4の司法研修所教官等の充職等及び5の裁判官の海外出張については、いずれも原案どおり決定し、6の平成27年春の藍綬褒章の内定者については、報告がされ、7の司法修習生の再採用については、原案どおり

決定した。

(2) 堀田人事局長から、別紙第6に基づき、東京高等裁判所長官の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

ア 東京高等裁判所長官小池裕の最高裁判所判事任命に伴い、仙台高等裁判所長官倉吉敬を東京高等裁判所長官に補し、その後任者を横浜地方裁判所長市村陽典とし、その後任者を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）奥田隆文とし、その後任者を新潟地方裁判所長青野洋士とし、その後任者を東京高等裁判所判事都築政則とする。

イ 福岡高等裁判所判事一志泰滋の定年退官に伴い、大分地方、家庭裁判所長白石哲を福岡高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その後任者を東京地方裁判所判事村上正敏とする。

午前11時23分終了

議長

寺田達郎



秘書課長

氏本厚司



裁判官会議付議人事関係事項(平成27.3.11提出)

1 裁判官の転補等について

東京高判事・東京簡裁判事

最高裁人事局任用課長・調査課長

(東京地判事・東京簡裁判事)

前澤達朗(48)

最高裁人事局任用課長・調査課長

最高裁人事局参事官(東京地判事・

東京簡裁判事)

板津正道(50)

最高裁人事局参事官(東京地判事・

大阪地判事・大阪簡裁判事

東京簡裁判事)

馬場俊宏(53)

東京高判事

法務省大臣官房訟務総括審議官

都築政則(37)

高松高判事(部総括)

東京高判事・東京簡裁判事

半田靖史(34)

横浜地判事(部総括)

東京地判事(部総括)

松井英隆(37)

東京地判事(部総括)・東京簡裁判事

大阪地判事(部総括)・大阪簡裁判事

阪本勝(40)

法務省民事局付

東京地判事・東京簡裁判事

竹林俊憲(52)

東京地判事(部総括)・東京簡裁判事

大阪地判事(部総括)・大阪簡裁判事

島田一(41)

東京地判事・東京簡裁判事

仙台地判事(部総括)・仙台簡裁判事

市川多美子(45)

横浜家地判事補（職権特例指名） 横浜簡裁判事	東京地裁判所事務官（弁護士職務経験） 長 博 文(60)
東京地判事補（職権特例指名）・東京簡裁判事	東京地裁判所事務官（弁護士職務経験） 小 林 裕 敬(60)
東京地判事補（職権特例指名）・東京簡裁判事	東京地裁判所事務官（弁護士職務経験） 鹿 田 あゆみ(62)
東京家判事補（職権特例指名）・東京簡裁判事	東京地裁判所事務官（弁護士職務経験） 館 英 子(62)
横浜地判事補（職権特例指名）・横浜簡裁判事	東京地裁判所事務官（弁護士職務経験） 田之脇 崇 洋(62)
富山地家判事補（職権特例指名）・富山簡裁判事	東京地裁判所事務官（弁護士職務経験） 森 のぞみ(62)
大阪地家判事補（職権特例指名）・大阪簡裁判事	大阪地裁判所事務官（弁護士職務経験） 中 山 知(60)
名古屋家地一宮支判事補（職権特例指名）・一宮簡裁判事	名古屋地裁判所事務官（弁護士職務経験） 五十部 隆(62)
青森地家判事補（職権特例指名）・青森簡裁判事	名古屋地裁判所事務官（弁護士職務経験） 千 葉 康 一(62)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経験）	東京地判事補 佐 藤 康 行(62)

東京地裁判所事務官（弁護士職務経験）	東京地判事補	増田 慧(62)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経験）	東京地判事補	大下 良仁(64)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経験）	東京地判事補	人見 和幸(64)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経験）	東京地判事補	古屋 勇児(64)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経験）	東京地判事補	村井 美樹子(64)
大阪地裁判所事務官（弁護士職務経験）	大阪地判事補	藤永 祐介(62)
大阪地裁判所事務官（弁護士職務経験）	大阪地家判事補	横井 裕美(64)
名古屋地裁判所事務官（弁護士職務経験）	名古屋地判事補	森 優介(64)
札幌地裁判所事務官（弁護士職務経験）	札幌地判事補	倉舗 卓徳(64)
札幌地裁判所事務官（弁護士職務経験）	札幌地判事補	塙 本晴久(64)

2 法科大学院への裁判官の派遣について

別添「法科大学院派遣裁判官名簿」のとおり

3 判事補の弁護士職務経験について

別添「弁護士職務経験判事補名簿」のとおり

4 司法研修所教官等の充職等について

別添「司法研修所教官等名簿」のとおり

5 裁判官の海外出張について

別添「裁判官海外出張者名簿」のとおり

6 平成27年春の藍綬褒章の内定者について（報告）

別添「平成27年春の藍綬褒章受章者名簿（内定）」のとおり

7 司法修習生の再採用について

採用



裁判官会議（第9回）議事録

平成27年3月18日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、金築、千葉、岡部、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

1 新裁判官の配置について

中村総務局長から、別紙第1に基づき、4月2日付けで最高裁判所判事に任命予定の小池裁判官の配置について説明があり、同裁判官を第一小法廷に配属することを決定した。

2 平成27年度における最高裁判所の裁判官の代理順序の変更について

中村総務局長から、別紙第2に基づき、標記の代理順序の変更について説明があり、原案どおり決定した。

3 平成27年度における司法行政事務に関する最高裁判所長官の代理順序の変更について

氏本秘書課長から、別紙第3に基づき、標記の代理順序の変更について説明があり、原案どおり決定した。

4 日本司法支援センター業務方法書の変更の認可について

中村総務局長から、別紙第4に基づき、標記の業務方法書の変更の認可について説明があり、法務大臣からの同業務方法書の変更の認可についての求意見に対し、最高裁判所として意見がない旨回答したことの報告があった。

5 裁判所の一般広報について

門田審議官から、別紙第5に基づき、標記の一般広報について報告があった。

6 人事について

堀田人事局長から、別紙第6に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官、2の裁判官の新規任命、3の裁判官の転補等、4の裁判官の昇給及び5の民事調停官の退職については、いずれも原案どおり決定した。

午前10時53分終了

議長

秘書課長

奇川達
氏本厚司

(別紙第6)

裁判官会議資料
(3月 / 8 日開催)

裁判官会議付議人事関係事項 (平成27. 3. 18提出)

1 裁判官の退官について

依願免本官 (平27. 3. 31)

横須賀簡裁判事

高 梨 雅 夫

2 裁判官の新規任命について

小倉簡裁判事

一 志 泰 滋

3 裁判官の転補等について

東京地判事・東京簡裁判事

名古屋地判事(部総括)・名古屋簡
裁判事

上 田 哲(40)

東京地部総括指名

東京地判事・東京簡裁判事

上 田 哲(40)

4 裁判官の昇給について

別添「平成27年4月1日付け裁判官昇給候補者名簿」のとおり

5 民事調停官の退職について

辞職承認 (平27. 3. 31)

東京簡民事調停官

川 合 友 見(53)

裁判官会議（第10回）議事録

平成27年3月25日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、金築、千葉、岡部、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

- 1 アメリカ合衆国連邦最高裁判所長官の招へいについて
　　氏本秘書課長から、別紙第1に基づき、標記の招へいについて報告があった。
- 2 平成27年度長官所長会同の日程変更について
　　中村総務局長から、別紙第2に基づき、標記の日程変更について説明があり、原案どおり変更することに決定した。
- 3 東京都小笠原村の司法アクセスの改善方策について
　　中村総務局長から、別紙第3に基づき、標記の改善方策について報告があった。
- 4 平成27年度裁判所所管暫定予算について
　　垣内経理局長から、別紙第4に基づき、標記の平成27年度裁判所所管暫定予算の編成状況について説明があった。併せて、暫定予算に関する編成手続については、最高裁判所長官に一任されていることを確認した。
- 5 民事執行規則等の一部を改正する規則について
　　菅野民事局長から、別紙第5に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。
- 6 ハーグ裁判官ネットワークへの参加について
　　村田家庭局長から、標記の参加について説明があり、次のとおり議決した。
 - (1) 我が国の裁判所がハーグ裁判官ネットワークに参加する。
 - (2) 我が国の裁判所のネットワーク裁判官は、家庭局第一課長及び第二課長の職を占める者をもって充てる。
 - (3) 具体的な参加時期の決定、参加に関する手続並びに家庭局第一課長及び第二課長が交代した場合の手続は、事務総長に委任する。
- 7 下級裁判所裁判官指名諮問委員会の答申について
　　中村総務局長から、別紙第6に基づき、標記の答申について報告があった。
- 8 人事について
　　堀田人事局長から、別紙第7に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の検事転官等、2の裁判官の新規任命及び3の裁判官会議付議人事関係事項の取消しについては、いずれも原案どおり決定した。

午前11時03分終了

議長

寺田滋郎



秘書課長

氏本厚司



裁判官会議付議人事関係事項 (平成27. 3. 25提出)

1 裁判官の検事転官等について

法務省大臣官房付

東京高判事

定 塚 誠(37)

2 裁判官の新規任命について

東京高判事

法務省大臣官房審議官

小野瀬 厚(38)

3 裁判官会議付議人事関係事項の取消しについて

平成27年3月4日の裁判官会議に付議した人事関係事項中, [REDACTED]
の再任は、これを取り消す